



TEACCH PROGRAM
study group - Aichi branch

～愛知の実践事例をもとに～ スケジュールの導入と再構造化

そのスケジュール、あなたの「安心」のためになっていませんか？

支援者が「見せている」だけのスケジュールは、時に本人を縛る？ものになりかねません。大切なのは、本人が「使いこなす」ための再構造化。

「予定通りに進まない時こそ、支援のチャンス」——そんな攻めの構造化について、愛知のリアルな現場視点からこれまでの常識をアップデートします。

日時

2026年

5月24日 日

14:00-16:00 (13:45開場)

会場

Zoom会場 (見逃し配信あり)

料金

会員;無料 他支部会員;500円
非会員;1000円



講師

小田桐 早苗先生

川崎医療福祉大学
教員

大学では、主に障害者の制度に関する科目、発達障害支援に係る科目等を担当

ノースカロライナ大学TEACCH Autism Programにてインターン研修を受ける。

ASDのある方への自己理解セッションや女性支援、教育機関での支援に携わる。

現在は専門家として障害者支援施設へのコンサルテーション、アセスメントに基づく支援立案も行う。

お申込みは



事前質問はこちらまで



<https://20260524odagiri.peatix.com/>

申込み切: 5/22 (金)

teacchaichi2020@gmail.com